

2025年7月9日

お客様各位

株式会社ウェブアイ
ライセンスサポートチーム
pmsupport@webi.co.jp

工程's Orario 共有フォルダー・クラウドストレージご利用時の注意

日頃より弊社製品をご愛顧いただきありがとうございます。

昨今、多様なクラウドストレージや共有フォルダーサービスの普及に伴い、業務効率化やチーム間の円滑なファイル共有が簡便になっております。しかしながら、共有フォルダー経由でのファイル操作においては、思わぬデータ損失やファイルの競合といったリスクもございます。工程's Orario の.kzd ファイルの編集時には、いくつかの重要な注意点がございましたので、下記をご参照の上、安全な運用にご協力くださいますようお願い申し上げます。

主なクラウドストレージサービス

- Google Drive
- OneDrive
- Box
- Dropbox

※上記の他、同様のサービスやファイルサーバーも対象となります。

推奨する手順

.kzd ファイルはローカル環境に保存してから編集してください。手順は以下の通りです。

1. .kzd ファイルをダウンロードする。
2. ローカル環境で編集する。
3. 共有フォルダーに再アップロードする。

注意点

共有フォルダーで直接.kzd ファイルを編集することは避けてください。直接編集をした場合、以下の問題が発生する可能性があります。

- ファイル破損や保存失敗
- 同時編集によるデータ不整合
- 編集内容の消失・競合

この操作は動作保証の対象外となります（重要事項説明書記載事項に準拠）。

ローカルコピーを作成してから編集

加えて、編集開始前に必ずファイルのバックアップを取得し、作業中は定期的に保存を行うことで、データ消失のリスクを軽減できます。また、編集後は変更点や修正内容を記録に残し、後日確認できるようにしておくこと、チーム全体の作業効率が向上します。工程's Orario14.0以降のバージョンには自動バックアップ機能もございます。併せてご利用ください。

- ◆ 以下のようなお困りごとが発生している場合は、当社サーバー製品をご検討ください。
- ✓ 同時に編集ができないため、最新データの共有ができていない。
- ✓ 複数バージョンが混在し、バージョン管理ができていない。
- ✓ 意図しない箇所の編集をしてしまい元に戻せない。

これらの課題を解消するために、お客様の業務の目的別に専用のサーバー製品「PREGARE Orario」「Planow Orario」「Promio Orario」の導入をご提案しております。詳細については、サポートチームまでお気軽にお問い合わせください。

なお、共有フォルダーサービスでの運用が必須で他システム連携等の検討をされている場合には販売担当までご連絡ください。

以上